

(仮称) 食と花のにいがた交流センター計画地における施設整備(案)について

※記載の内容は全て現段階での案である。

施設名 ※全て仮称	食育・花育センター	食と花のにいがた交流センター	動物ふれあいファーム	こども創造センター	
施設概要	「食と花の政令市にいがた」の特色をいかした食育・花育を展開する拠点施設	・付加価値の高い市内産農産物の情報発信力強化・ブランド育成を図る「食と花のショーウィンドウ」機能を整備 ・付加価値の高い新潟市産の食や花を楽しめる機能を整備	・動物とのふれあいによりやさしさや安らぎを与えられる施設 ・動物への理解を深め、人と動物の関わりを学べる施設	次代を担う子どもたちの豊かな人間性と社会性を育むため、体験活動や創作活動等を展開する拠点施設	
具体的な機能 又は施設構成	アトリウム、食の体験ゾーン、調理室、情報展示コーナー、図書コーナー、相談コーナー、講座室、事務室、ボランティア室、会議室、屋内外ほ場、花壇、各種見本園等	地場産農産物直売施設、地場産飲食提供施設、花の展示施設、農産物加工品製造・販売施設、情報提供施設、イベント空間施設等	①動物とのふれあい、②動物とともに楽しむ、③ボランティアの活動拠点、④動物への理解を深める、⑤飼養動物の管理	本市の豊かな自然を活かしたもののづくりや地域の人々との交流等。 具体的な機能や施設構成については、今後策定する基本構想のなかで検討。	
整備スケジュール	21年度	実施設計	事業者募集	基本設計・実施設計	基本構想
	22年度	建設工事	事業者選定・設計	建設工事	基本計画
	23年度	開園	設計・建設工事	開園	基本設計・実施設計
	24年度		建設工事・開園		建設工事・開園

○ 基本的考え方

- ・ 「国際文化・教育ゾーン」という共通コンセプトの中で整備を図ることを最優先する。
- ・ それぞれの施設の独自性を尊重しつつ、生命の尊厳や豊かな心を育む「こどもの健全育成の場」という共通の考え方で整備する。

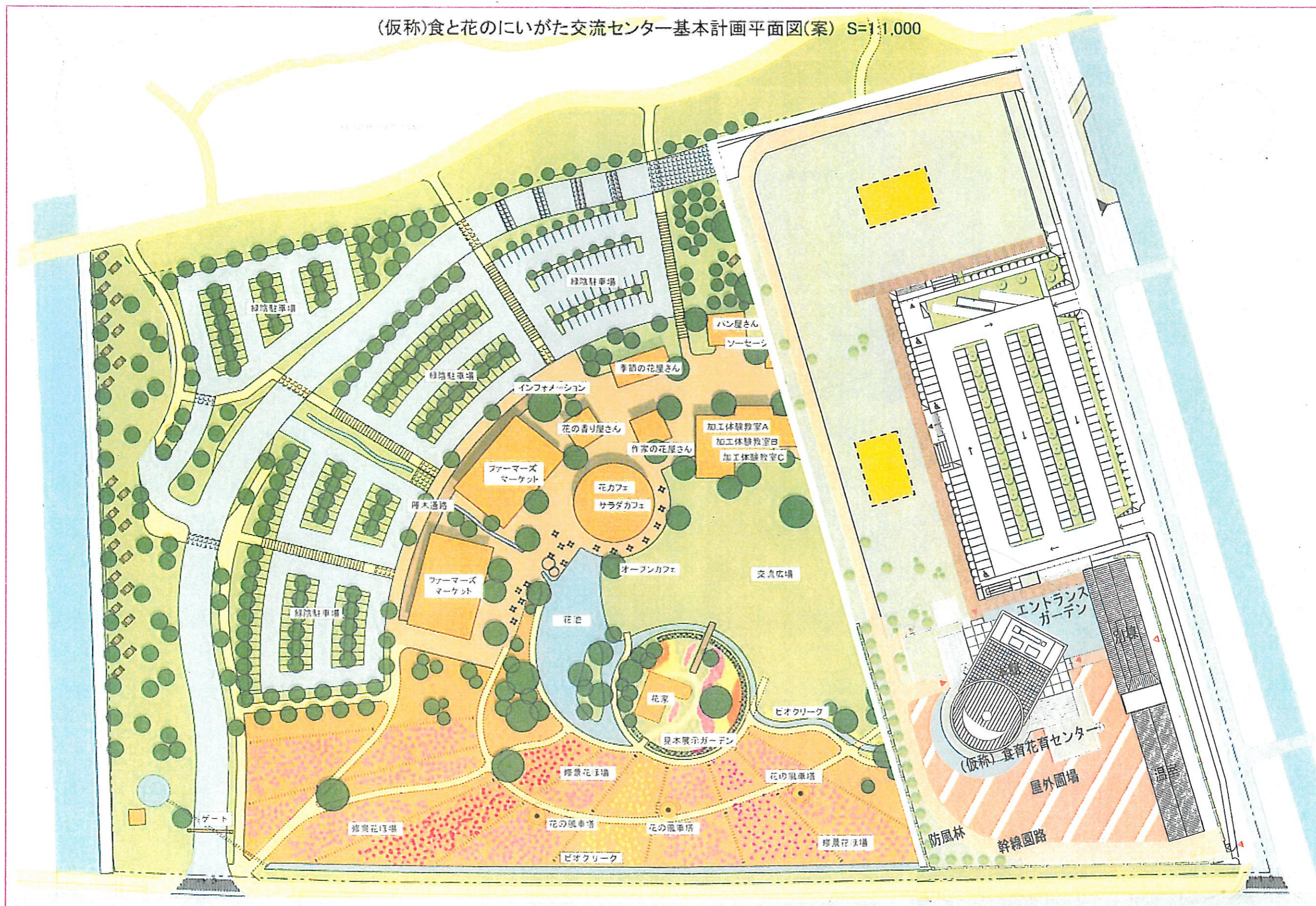
○ 変更による事業効果

- ・ 農業の理解の促進等農村・都市交流の深化
- ・ こどもの健全育成の推進
- ・ 施設同士の相乗効果による集客力の向上



# (仮称)食と花のにいがた交流センター 土地利用図(案)

(仮称)食と花のにいがた交流センター基本計画平面図(案) S=1:1,000





# (仮称) 食育・花育センターの建物概要等について

## 1 事業概要

全国有数の大農業都市である「食と花の政令市にいがた」の特色を活かした食育・花育を展開する拠点施設を整備し、心と身体の健康づくりを市民運動へと展開させ、新潟の「食と花」の素晴らしさを楽しむことにより、地域に誇りを持つ機運の醸成を、民活整備施設との有機的な連携と共に図る。

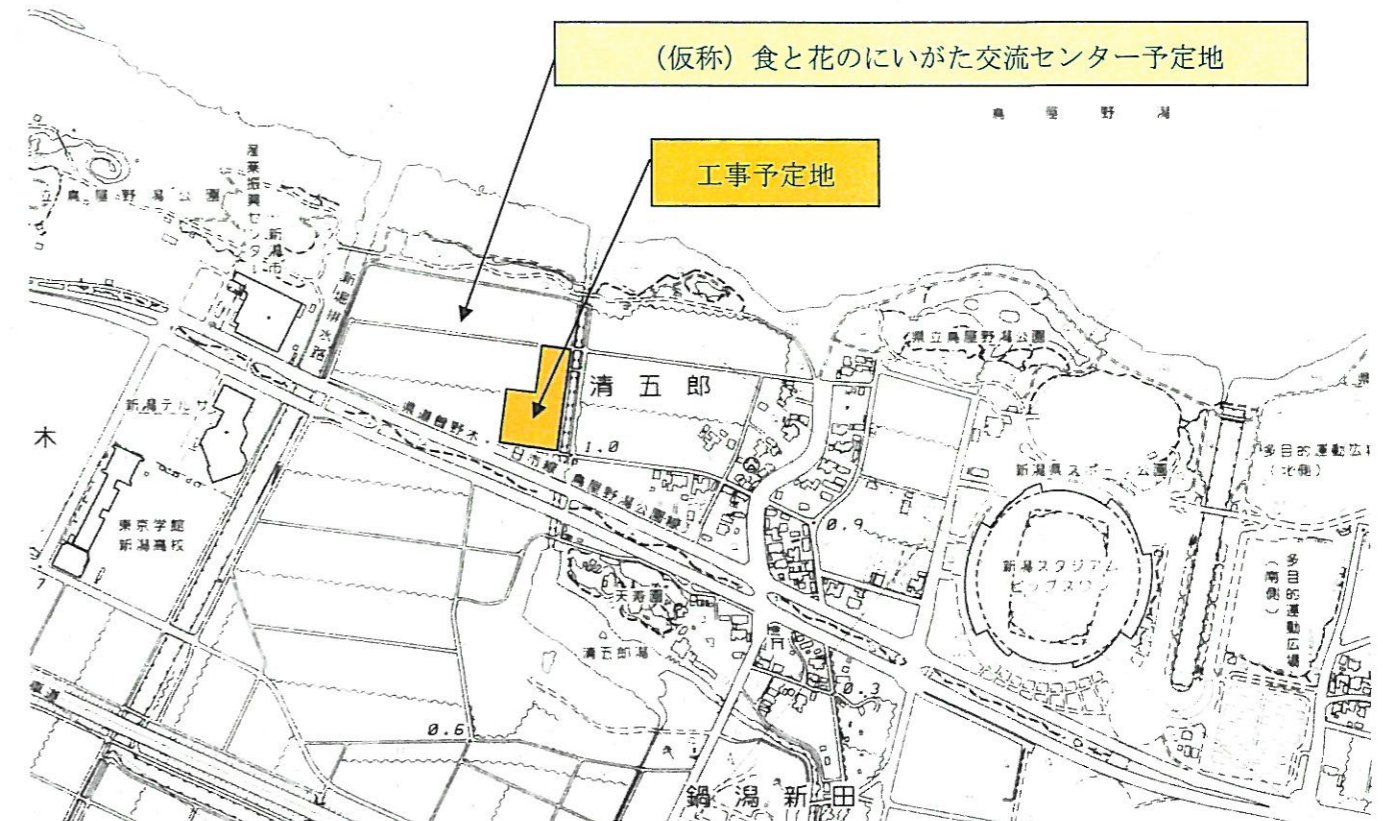
## 2 建物概要

- 建設場所 新潟市中央区清五郎地内
- 敷地面積 約 14,000 m<sup>2</sup> (うち駐車場 約 5,000 m<sup>2</sup>)
- 建物規模 <食育・花育センター棟>  
鉄骨造・鉄筋コンクリート造 2階建て 延床面積 約 2,300 m<sup>2</sup>  
<別棟>  
木造2階建て 延床面積 約 530 m<sup>2</sup>
- 主な部屋 アトリウム・食の体験ゾーン・調理室・情報展示コーナー・図書コーナー・相談コーナー・事務室・ボランティア室・会議室・講座室・研修室・多目的ラウンジ・屋内圃場・育成温室・農舎

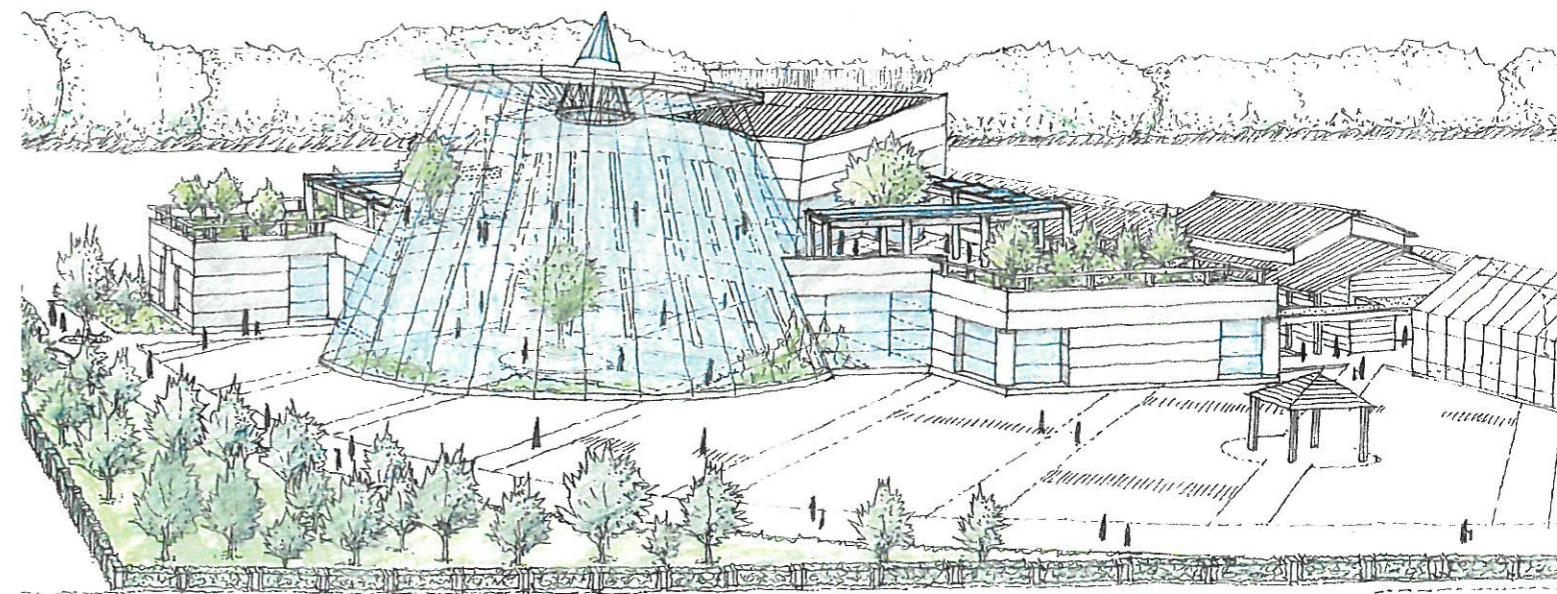
## 3 建設スケジュール

- |        |            |
|--------|------------|
| 平成20年度 | 基本設計       |
| 平成21年度 | 実施設計, 地質調査 |
| 平成22年度 | 建設工事       |
| 平成23年度 | 開園         |

## 4 付近見取図

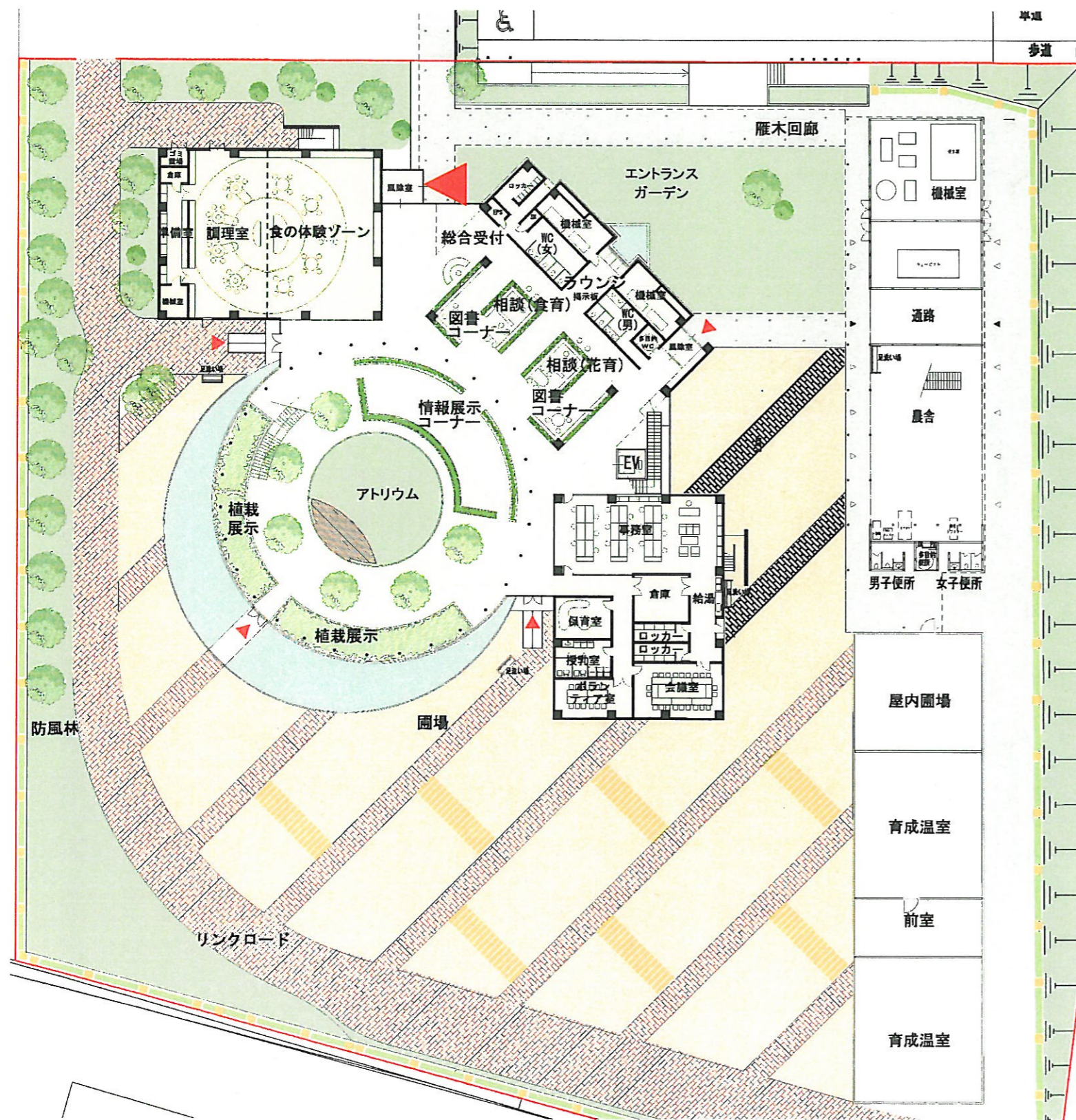


## 5 イメージパース

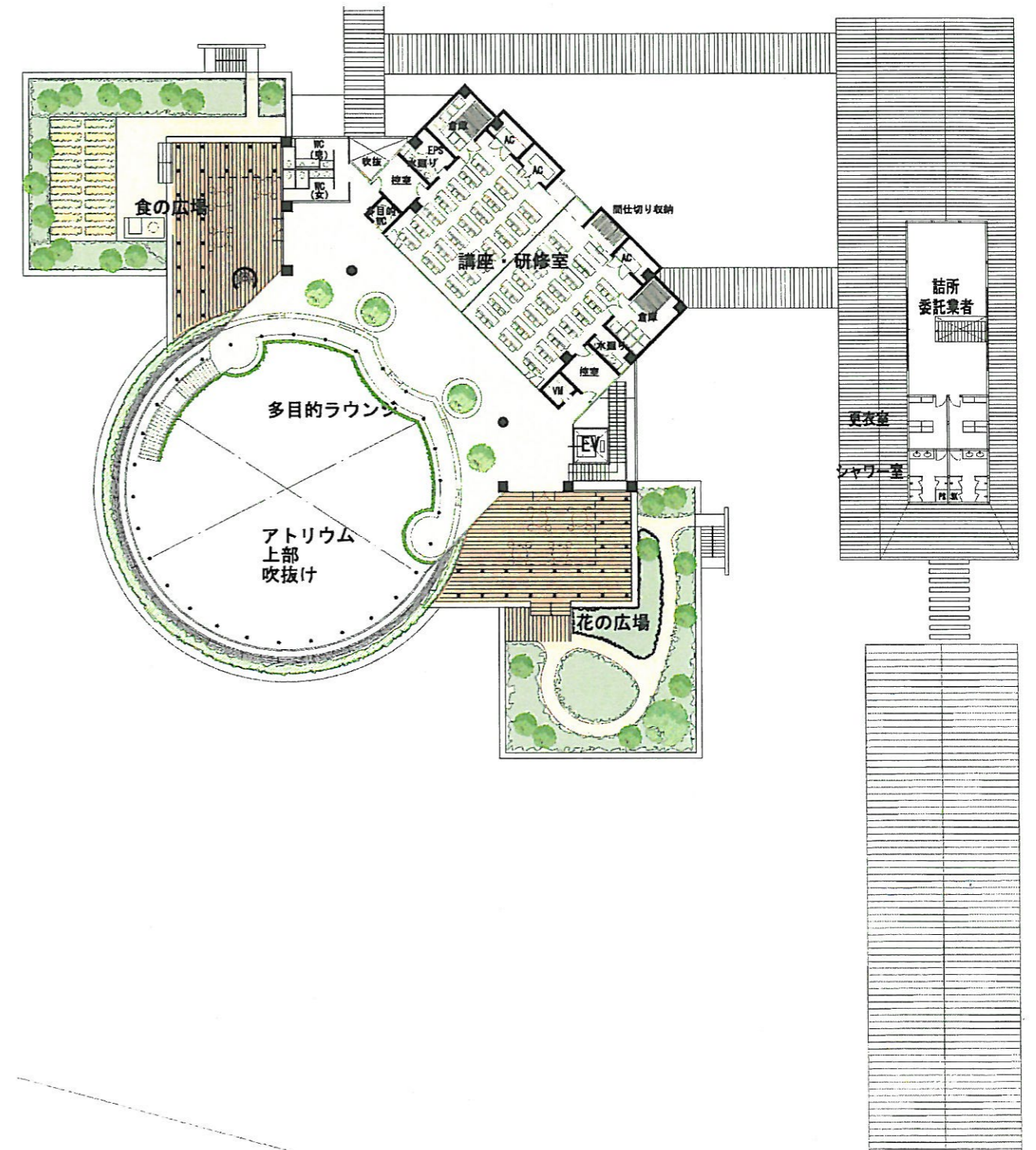




6 配置図・平面図



配置図・1階平面図



2階平面図